

請願・陳情参考資料

平成24年 6月12日

教育委員会

陳情（新規）

受理番号 (受理年月日)	所管	件名及び提出者	現状と県の取組状況
24年-14 (24. 6. 8)	教育	少人数学級の推進など定数改善に係る意見書の提出について 鳥取県教職員組合 鳥取県高等学校教職員組合	1. 国の状況 平成23年度に「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」を改正し、小学校1年生の35人以下学級を実現したが、平成24年度に小学校2年生を35人以下学級とすることについては、基礎定数化のための法改正を見送った。 2. 鳥取県の状況 平成14年度から小学校1・2年生で30人以下学級、中学校1年生で33人以下学級の少人数学級を実施してきた。 また、平成24年度から市町村の選択と協力のもと、単県費による小中学校全学年での少人数学級を実施することとした。 小学校 1、2年生 30人以下学級 3～6年生 35人以下学級 中学校 1年生 33人以下学級 2、3年生 35人以下学級 3. 国への要望 平成25年度は法改正を行い、制度化を実現するとともに、「新・公立義務教育諸学校教職員定数計画（案）」を確実に実現することを引き続き要望することとしている。 また、平成24年度から完全実施となった中学校の学習指導要領を円滑に実施するため、中学校における少人数学級を平成25年度から実現するようあわせて要望することとしている。

陳情（新規）

受理番号 (受理年月日)	所管	件名及び提出者	現状と県取組状況
24年-15 (24.6.11)	教育	倉吉東高等学校補習科（仮称）設置について 倉吉東高等学校育友会 倉吉東高等学校鴨水同窓会	○県立高等学校の専攻科については、長年にわたる議会での議論を経て、平成22年9月定例県議会における「県立高等学校のあり方に関する決議」を受けて、平成24年度をもって廃止することを決定している。 ○昨年度から、高等学校学力向上推進委員会を設置して、学力向上に向けた取組を推進している。今年度は、学力向上推進モデル校10校を指定するとともに、授業改革に向けた学習理論研修などの教員研修を新たに実施し、生徒の学ぶ意欲を高め、学力を伸ばす授業づくりに取り組んでいる。 ○PTAや同窓会などが運営する補習科（仮称）については、PTAや同窓会など関係者の考えをよくお聞きするとともに、補習科を設置している他県の運営状況もよく調べてみたい。

陳情（継続）

受理番号 (受理年月日)	所管	件名及び提出者	現状と県取組状況
23年-13 (23.11.22)	教育	鳥取西高等学校の耐震改修 整備にあたり移転を前提と しないことについて 鳥取県立鳥取西高等学校 同窓会 鳥取県立鳥取西高等学校 PTA	○鳥取西高は、国史跡の中に立地しているが、史跡鳥取城跡附太閤ヶ平保存管理計画（昭和60年3月鳥取市教育委員会策定）には、「史跡地内にある建物等の増改築及び新築は強く制限し、城跡遺構の保存を第一とする。」と定められている。 ○現在、県教育委員会で検討している鳥取西高の整備方針（案）では、「史跡外への移転」については「移転が前提であること、鳥取西高等学校整備のあり方検討会で移転に関し異なる意見があったことを踏まえ、今後、文化庁と協議を進めていく。」としている。 ○今後、整備方針（案）についての県議会の意見もお聞きし、出来るだけ早い時期に方針を固めたい。